



ISO9001 認証取得

## 金属に9つの付加価値を提供します

亜鉛めっき | アルマイト | 無電解ニッケル | 化学洗浄 | サンドブラスト | パシペート

金属表面処理・加工・洗浄

**Koike Techno**

株式会社 小池テクノ

装飾性

防錆性

耐摩耗性

光的特性

熱的特性

機械的特性

電気的特性

物理的特性

科学的特性



### Ⓜ 亜鉛めっき

代表的な防錆めっきとして広範囲な分野で活用されています。鉄の防食に極めて効果的であり、クロメート処理の進歩によって外観性能も向上し装飾的用途での評価も高まってきています。全自動化された亜鉛めっきラインで安定的に製品を量産しています。



### Ⓜ アルマイト

陽極酸化処理により、アルミニウムの表面に活性な酸素を発生させ、この酸素とアルミニウムが反応、「酸化アルミニウム」となり、次第に成長するアルミニウム専用処理「アルマイト」。当社では、用途に合わせ無色（アルミ色）、黒色、青色、赤色、緑色、金色の6色対応、幅30cm×高さ90cm×長さ100cm以内までの加工処理が可能です。



## 小池テクノが提供する【9つの付加価値】

小池テクノでは、金属の持つ特性に更なる付加価値を持たせることでその金属が持つ次の可能性を広げることに妥協はありません。

例え、困難の多い要求でもできる限りの「可能性」を実現したいと考えています。

それこそが小池テクノのできる業界への貢献だと考えているからです。

これからも創業50年の実績と信頼で「10つ目の付加価値」を創造し、どこにもない「小池テクノ品質」を実現していきたいと思ひます。

#### 加工可能な金属

- 鉄
- アルミニウム
- ステンレス
- 銅
- 真鍮

### Ⓜ 化学洗浄

酸・アルカリなどの化学薬品を使用して、汚れ・汚染などを除去する「化学洗浄」です。対象製品は鉄・ステンレス・アルミなどの材質の製品。化学洗浄により製品の持つ本来の機能・性能・美しさを蘇らせ、付加価値を高めます。また、化学洗浄後にアルマイト、パシベート、無電解ニッケルなどの表面処理加工も行っております。



### Ⓜ サンドブラスト

各種金属の表面に機械的に凸凹をつける表面加工。装飾目的・メッキ前処理・アルマイト前処理・塗装前処理・さび落とし・バリ取り等に最適です。



- 一. 地域社会に必要とされる企業に為成
- 一. お客様に必要とされる会社に為成
- 一. 会社に必要とされる人に為成



品質方針 ●

Quality Policy

経営理念に基づき、顧客と地域社会に貢献し、会社の永続的な発展を目指す。この方針を達成する為に、次のことを行う。

1. 常に社内外の課題や利害関係者の期待とニーズを留意し、創意と工夫、技術の研鑽を重ね、ニーズを先取りした製品を提供することを目指す。
2. 法規制及びISO9001:2015要求事項とそれに基づく「品質マニュアル」を遵守し、常に品質マネジメントシステムの維持と改善に努め、顧客に満足される製品を提供する。
3. 安全で安心できる職場環境づくりに努め、顧客と地域社会から信頼される会社を目指す。

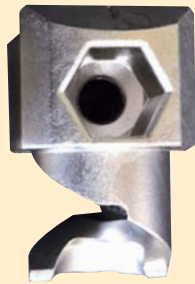
この品質方針を具現化する為、毎月に品質目標を設定し、レビューをすると共に当社全体に周知することを確実にする。

2017年7月1日

金属表面処理・加工・洗浄



株式会社 小池テクノ  
代表取締役 大橋 一友



■無電解ニッケルめっき前

■無電解ニッケルめっき後

無電解ニッケル

電気を使用せず金属にニッケルをめっきする「無電解ニッケル」。めっきの膜厚が均一に生成でき、複雑な形状・寸法精度を有するものに適しています。鉄・銅・真鍮・アルミニウム・ステンレスにめっきが可能で、Hv500程度まで硬度をあげることが可能。更に、めっき後に熱処理を加えることにより、Hv1000程度まで硬度を上げられます。

社内の測定器で製品の状態を随時確認

精密測定で安定した供給を実現



めっき、アルマイト、無電解ニッケルなどムラなく表面加工されているかの確認を社内の測定器で実施。試作段階、また生産ラインに入った製品に関しても、適時精密検査を実施し、常に検品を心掛けることで製品の安定供給を実現しています。

パシペート

酸化皮膜が自然に形成されることにより、地金まで酸化が及ばないので錆びにくいステンレス。自然に形成された皮膜は非常に薄く外的要因により欠損ができやすく、その場所から錆びが発生する事があります。この酸化皮膜を、人為的に厚くすることで、防錆性能を向上させるのがパシペートです。



## 沿革

Company History

1968年	小池鍍金工業所 創業
1971年	排水処理設備新設
1980年	小池鍍金工業株式会社 設立 代表取締役役に大橋弘が就任
1991年	全自動亜鉛めっき装置導入
1995年	アルマイトライン新設・量産開始
1998年	ホームページを公開
2000年	ドメイン取得
2002年	サンドブラスト装置新設・量産開始
2003年	三価白クロメート管理装置導入・量産開始
2005年	三価黒クロメート管理装置導入・量産開始
2006年3月	ISO9001認証取得
2007年10月	社名を「株式会社小池テクノ」に変更
2008年	若松工場完成
2009年	無電解ニッケルメッキ装置新設・量産開始
2012年10月	代表取締役役に大橋一友が就任
2013年1月	全自動亜鉛めっき装置改修工事
2014年1月	全自動亜鉛めっき後処理装置新設
2017年3月	事務所新築
2017年10月	蛍光×線式膜厚計更新
2019年3月	全自動アルマイト加工装置新設

## 会社概要

Company Profile

社名	株式会社 小池テクノ (Koike Techno Inc.)
代表取締役	大橋 一友
資本金	1,000万円
創業	昭和43年(1968年)
業種	製造業
所在地	〒441-8039 愛知県豊橋市西橋良町35番地
連絡先	Tel:0532-45-4025 / Fax:0532-48-6318
URL	<a href="https://koiketechno.co.jp">https://koiketechno.co.jp</a>

## 代表挨拶

Message



株式会社 小池テクノ  
代表取締役 大橋 一友

めっき業界が金属業界を牽引していく時代に。

弊社のある豊橋市は、自然や物流面で恵まれた環境です。小池テクノはこの地で人と人の繋がりを大切に、人と自然との共生よりよい生活環境を提供することを念頭に事業展開をしております。地域を考えることが結果として循環していくと考えているからです。一方、めっき業界は年々縮小の傾向にあります。しかし、めっき製品を必要とするメーカー・企業は増え続け、今後も製品の多様化、ニーズの拡大していくものと感じています。当社もそんな変革の波に乗り遅れることのないよう、生産体制の強化を計り、今後は様々な加工を中心とする金属業界を巻き込み、共に歩んでいけるパートナー企業と必要とされる製品を展開、提案できる企業体へと変化していく所存です。

発想・創造・めっきめき

金属表面処理・加工・洗浄

Koike Techno

株式会社 小池テクノ

〒441-8039 愛知県豊橋市西橋良町35番地  
Tel:0532-45-4025 / Fax:0532-48-6318



取扱いのない加工でも、協力メーカーにて可能な場合がございます。お気軽にお問合せください。